

愛知労働局発表
平成26年9月16日
14時解禁

【担当】
職業安定部職業対策課
課長 吉田 克年
課長補佐 山本由紀夫
雇用開発係長 神野智恵子
電話:052-219-5508(ダイヤルイン)

「実践型地域雇用創造事業」

平成26年度第2次採択地域として

奥三河地域が決定！ 愛知県内で一ヶ所、初の採択！

厚生労働省は、このたび、雇用機会の不足している地域で、その地域の特性を活かし、創意工夫を凝らして雇用を生み出す取組を支援する「実践型地域雇用創造事業」の平成26年度第2次採択地域を決定し、県内では「奥三河地域（新城市、設楽町、東栄町、豊根村）」が採択されました。

地域の雇用情勢は、産業構造や地理的要因といった特性により異なるため、効果的な雇用創出には、地域が創意工夫しその特性を踏まえた対策を事業化することが必要です。

厚生労働省では地域独自のこのような取組を支援するため、地方公共団体の産業振興施策や各府省の地域再生関連施策などと連携して「実践型地域雇用創造事業」を実施しています。地域雇用創造協議会が提案した雇用対策事業の中から、産業と経済の活性化につながると認められるものを、外部の有識者からなる第三者委員会によりコンテスト形式で選び、実施を協議会に委託します。

本年6月下旬から7月中旬にかけて平成26年度の第2次募集を行い、このたび第三者委員会により4地域が採択されました。

奥三河地域では、平成26年12月1日から事業をスタートする予定です。

（奥三河地域の事業概要は別添参照）

参考：平成26年度の採択地域は、1次採択された17地域に、今回2次採択された4地域を加え、計21地域となりました。

<別添>

- 奥三河地域の事業概要
- （参考）実践型地域雇用創造事業 平成26年度第2次募集 採択地域一覧
- （参考）実践型地域雇用創造事業の概要

実践型地域雇用創造事業 平成26年度採択地域(第2次募集)

おとなが楽しむ手軽な田舎 奥三河高原 ～観光ネットワーク産業構築による雇用創造～

おくみかわちいき

【愛知県奥三河地域】

新城・北設楽地域(奥三河地域)は、愛知県東部の中山間地域に位置し、1市2町1村で構成されている。

当該地域では、人口減少・少子高齢化が進む中、大きな地場産業もなく、地域資源として「豊かな自然」「食」「スポーツイベント」「歴史」等があるものの、雇用に結びついていなかったが、平成28年度に新東名高速道路の延伸によりインターチェンジが開通するとともに、新たなパーキングエリアや道の駅も開業することから、「おとなが楽しむ手軽な田舎」をコンセプトに、多様な地域資源や既存の観光施設、遊休施設を利活用しながら、観光産業による雇用の拡大を目指す。

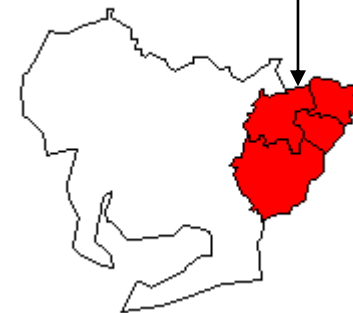
- ・雇用創出者数:150人(28年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:7人

【主な事業内容】

- 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・商品開発・販路開拓のためのマーケティング基礎知識やノウハウを獲得するセミナー
 - ・ケーススタディを通じ、おもてなしの個別具体的な知見を得られる観光ビジネス参入セミナー 等
- 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・奥三河高原の魅力を「伝える」「教える」技術と知識の習得や体験プログラムの開発技術を習得するセミナー
 - ・観光全般の知識を持ち、地域情報の収集・編集力、地域資源を活用したプログラム開発・企画力等を持った観光人材を育成するセミナー 等
- 就職促進メニュー
 - ・地域求職者への各種セミナー等の情報提供及び就職面接会の開催 等
- 雇用創出実践メニュー
 - ・様々な体験型のプログラムを開発する「奥三河高原観光開発事業」
 - ・高原トマトや八名丸さといも、自然薯等を活用した「奥三河高原特産品開発事業」

人口:60,726人
(平成22年10月1日現在)

奥三河地域



実践型地域雇用創造事業 26年度第2次募集 採択地域一覧

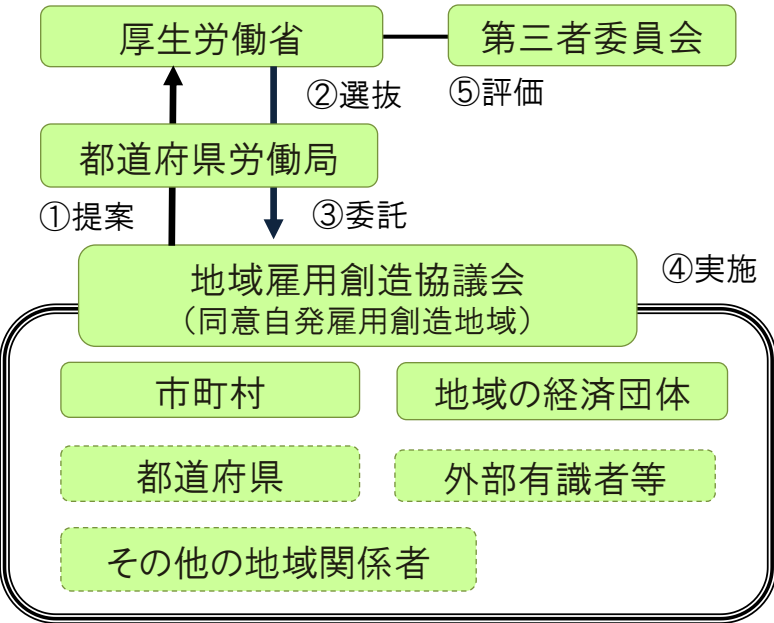
| 地域名 | | 事業タイトル | ページ番号 | |
|-----|-----|--------------------|--|----|
| 1 | 福島県 | あいづ ちいき 会津地域 | “ひと、”もの、”文化、会津の宝を紡ぐ、あいづ広域連携雇用創造プロジェクト | 1頁 |
| 2 | 千葉県 | ちやうしし 銚子市 | 豊富な地域資源を健康資源に！！～「調子がよくなるまち銚子」の実現による雇用創造プロジェクト～ | 2頁 |
| 3 | 愛知県 | おくみかわ ちいき 奥三河地域 | おとなが楽しむ手軽な田舎 奥三河高原 ～観光ネットワーク産業構築による雇用創造～ | 3頁 |
| 4 | 兵庫県 | やぶし 養父市 | 「ジャパン農活・就活大作戦」農業・高原・歴史文化の融合による地域雇用創造プロジェクト | 4頁 |

実践型地域雇用創造事業

《概要》

- 雇用機会が不足している地域における自発的な雇用創造の取組を支援
- 地方公共団体の産業振興施策や各府省の地域再生関連施策等との連携の下に、地域の協議会が提案した雇用対策に係る事業構想の中から、コンテスト方式により雇用創造効果が高いと認められるものや波及的に地域の雇用機会を増大させる効果が見込まれる地域の産業及び経済の活性化等に資すると認められるものを選抜し、当該協議会に対しその事業の実施を委託

実施スキーム



事業内容

地域の特性を活かした重点事業分野を設定(複数可)のうえ、地域の創意工夫による以下の雇用対策事業を策定、実施

①雇用拡大メニュー(事業主向け)

新規創業、新分野への進出、事業の拡大など地域における雇用機会の拡大を図る
例:創業や事業拡大に必要な技術、ノウハウを提供するセミナー等

②人材育成メニュー(求職者向け)

地域の人材ニーズ等を踏まえた地域求職者の能力開発や人材育成を図る
例:スキルアップ研修、職場体験(地域内企業、求職者等のニーズ、シーズに合った就職等に有益なもの)等

③就職促進メニュー

上記①②のメニューを利用した事業主・求職者などを対象に地域求職者の就職促進を図る
例:求人情報の収集・提供、就職面接会の開催等

④雇用創出実践メニュー

上記②で育成した求職者を雇用し、地域の産業及び経済の活性化等に資する事業を行うことにより、波及的な雇用機会の増大を図る
例:地域ブランド商品の開発、販路拡大、観光誘客等

実施期間

同一地域における事業期間は3年度以内

事業規模

1地域あたり各年度2億円(複数の市町村で実施する場合は2.5億円)を上限

対象地域

- ① 1又は複数の市町村であること
- ② 最近3年間(平均)及び最近1年間の地域の有効求人倍率が全国平均(1を超える場合には1.0.67(1の2/3)未満である場合には0.67)以下であること